



資料編

資料編

1 策定（改定）経緯

実施日	会議名等	協議内容等
R3.12.20	第1回 青森県広域緑地計画策定委員会	○青森県広域緑地計画改定の概要と進め方について ○青森県広域緑地計画改定の基本的な方向性について
R4.2.21	第2回 青森県広域緑地計画策定委員会	○青森県広域緑地計画骨子案について
R4.5.24 ～ R4.5.26	青森県広域緑地計画の改定に向けた市町村意見交換 (八戸市、むつ市、青森市、弘前市)	○みどり施策の方向性について ○緑の取組を進める上での課題、必要な支援や連携について 等
R4.6.16	第3回 青森県広域緑地計画策定委員会	○市町村へのヒアリング結果について ○青森県広域緑地計画素案について
R4.9.7	第4回 青森県広域緑地計画策定委員会	○前回委員会の委員意見の計画書への反映について ○青森県広域緑地計画素案について
R4.12.13	第5回 青森県広域緑地計画策定委員会	○前回委員会の委員意見の計画書への反映について ○青森県広域緑地計画（案）について
R5.2.8 ～ R5.3.9	あおもり県民政策提案制度 (パブリック・コメント制度) による県民意見募集	○青森県広域緑地計画（案）に対する意見募集
R5.3.23	第6回 青森県広域緑地計画策定委員会	○青森県広域緑地計画（案）について

2

青森県広域緑地計画策定委員会 委員名簿

(敬称略、順不同)

	氏名	所属等	専門事項
1	北原 啓司 (委員長)	弘前大学教育学部	都市計画・まちづくり
2	河村 信治	八戸工業高等専門学校総合科学教育科	都市科学
3	藤 公晴	青森大学社会学部	環境
4	木下 剛	千葉大学大学院園芸学研究院	ランドスケープ計画
5	一戸 文爾	公益社団法人 青森県緑化推進委員会	環境
6	町田 直子	株式会社ACプロモート	まちづくり
7	齋藤 秀光	ひろさき環境パートナーシップ21	環境

3 広域的視点から保全・活用が重要な緑地の抽出基準

1 評価基準

①評価要素

本評価は、基本方針を踏まえ下表の3項目を評価要素としました。

表 評価要素

項目	評価の視点
基本方針1 豊かな生活を実現するみどり	・雨水貯留・浸透機能を発揮し、都市の安全安心に貢献する存在意義が大きいか
基本方針2 にぎわいと活力を創出するみどり	・青森県を代表する観光資源と一体となっており観光振興面が大きいか
基本方針3 環境との共生を育むみどり	・多様な生物が生息できる自然環境を形成しているか

②機能評価の対象となる緑地の抽出

以下の手順にて、評価対象となる緑地を抽出しました。

1) 緑地の土地被覆情報をオープンデータから取得

- ・以下から取得できる緑地は全て、本評価の評価対象とします。
 - 国土数値情報（土地利用細分メッシュ）（2016（平成28）年度、国土交通省）
 - ・100m（1/10 細分）メッシュ単位に地図記号や衛星画像の色調から判断される「田」、「農用地」、「森林」
 - 都市計画基礎調査（土地利用現況）（2016（平成28）年度、県内市町村）
 - ・現地調査、空中写真、固定資産課税台帳、登記簿、住宅地図等より判断される、敷地内の主たる用途が、「田」、「畑」、「森林（その他自然地含む）」

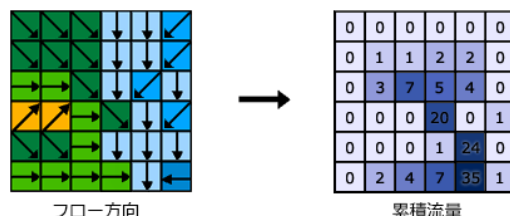
2) 都市計画区域外の緑地の分節

- ・広域に連続する緑地は、連続するひとつの緑地の中でも周辺環境が異なります。分析上、こうした大規模な緑地を一つの評価対象とすると、異なる環境それぞれを適切に評価できないことから、以下の要素で連続する緑地を分節し、個々の評価単位としました。
 - 道路及び鉄道（データ元：国土地理院）
 - ・道路線と軌道中心線を含むメッシュは、道路・鉄道の土地利用被覆とする。
 - 植物群落（データ元：環境省植生調査（1/50,000 縮尺））
 - ・同じ群落内に立地する森林をひとまとまりとする（複数の異なる群落内で連続する森林は、群落ごとに分節する）。田及び畑は、植物群落では分節しない。
 - 国有林班界【森林の分節】
 - ・国有林の場合、林班界（データ元：国土数値情報）で分節する。

③基本方針1に基づく評価基準（雨水流出抑制機能の発揮効果が高く流域治水に貢献する緑地の抽出基準）

10m 標高メッシュデータ（国土地理院）を加工した 50m 標高データを基に、メッシュ毎のフロー方向及び累積流量を計算した上で、評価対象となる緑地における累積流量の最大値を算出しました。

当データを緑地データと重ね合わせることで、各流域の中でも特に流量が多い緑地を抽出しました。流量の多さは、流域内の平均値＋標準偏差の値以上の値とする緑地としました。



その上で、居住誘導区域・都市機能誘導区域及び緊急輸送道路（災害時に機能すべき基幹的な道路）が立地している小流域毎内における緑地を、本評価による、「雨水流出抑制機能の発揮効果が高く流域治水に貢献する緑地」としました。

④基本方針2に基づく評価基準（県土全体の観光振興につながる緑地の抽出基準）

県土全体の観光振興への貢献意義が大きい緑地を明らかにする観点から、以下の2つの評価基準で評価しました。

1) 青森県を代表する観光資源の周辺緑地

- ・日本交通公社が全国の観光資源の中から選定した青森県の観光資源のうち、自然資源および自然が構成要素となっている人文資源について、当該資源内の位置あるいは隣接する緑地を抽出しました。

表 青森県を代表する観光資源

市町村名	資源種別	種別名称	資源名称
弘前市	自然	山岳	岩木山
青森市	自然	山岳	八甲田山
十和田市	自然	高原・湿原・原野	谷地湿原
十和田市	自然	湖沼	十和田湖
十和田市	自然	湖沼	鳶の七沼
深浦町	自然	湖沼	十二湖
むつ市	自然	湖沼	宇曽利山湖
三沢市	自然	高原・湿原・原野	仏沼
五所川原市	自然	湖沼	十三湖
十和田市	自然	河川・峡谷	奥入瀬溪流
むつ市	自然	河川・峡谷	菓研溪流
青森市	自然	河川・峡谷	城ヶ倉溪流
十和田市	自然	滝	松見の滝
西目屋村	自然	滝	暗門の滝
佐井村	自然	海岸・岬	仏ヶ浦

市町村名	資源種別	種別名称	資源名称
八戸市	自然	海岸・岬	種差海岸
外ヶ浜町	自然	海岸・岬	竜飛崎
中泊町	自然	海岸・岬	権現崎
東通村	自然	海岸・岬	尻屋崎
八戸市	自然	動物	蕪島のウミネコ
平内町	自然	動物	浅所海岸の白鳥
弘前市	自然	植物	弘前城のサクラ
五所川原市	自然	植物	県立芦野公園のサクラ
青森市	自然	植物	馬場山のアカマツ巨樹
青森市 他	自然	植物	八甲田のブナ林
西目屋村/藤里町/他	自然	植物	白神山地のブナ原生林
青森市	自然	自然現象	八甲田山の樹氷
青森市	人文	史跡	三内丸山遺跡
弘前市	人文	神社・寺院・教会	岩木山神社
南部町	人文	神社・寺院・教会	法光寺
弘前市	人文	神社・寺院・教会	最勝院
八戸市	人文	神社・寺院・教会	櫛引八幡宮
弘前市	人文	神社・寺院・教会	長勝寺(禅林街)
弘前市	人文	城跡・城郭・宮殿	弘前城
むつ市	人文	郷土景観	恐山の霊場景観と湯小屋群
弘前市	人文	郷土景観	弘前のリンゴ畑(代表地として弘前市りんご公園)
横浜町	人文	郷土景観	横浜町の菜の花畑(代表地として菜の花フェスティバル会場)
平川市	人文	庭園・公園	盛美園
弘前市	人文	集落・街	弘前の洋館群
五所川原市	人文	建造物	斜陽館(太宰治生家)
十和田市	人文	博物館・美術館	十和田市現代美術館
青森市	人文	博物館・美術館	棟方志功記念館
青森市	人文	博物館・美術館	青森県立美術館
青森市	人文	温泉	酸ヶ湯温泉のヒバ造り千人風呂
十和田市	人文	温泉	蔦温泉の泉源浴舎
黒石市	人文	温泉	青荷温泉
黒石市	人文	温泉	温湯(ぬるゆ)温泉の湯治
深浦町	自然	岩石・洞窟	日本キャニオン
鶴田町	人文	建造物	鶴の舞橋
むつ市/佐井村	自然	岩石・洞窟	縫道石山
深浦町	自然	植物	北金ヶ沢のイチヨウ

2) 県内複数市町村が連携した広域トレイルルート

- ・青森県内で、複数市町村が連携して設定しているトレイルルート上から近景域（400m）の範囲内に位置する緑地を抽出しました。

表 評価対象とするトレイルルート

市町村名	トレイルルート
八戸市、階上町	みちのく潮風トレイル
青森市、むつ市、平内町、今別町、外ヶ浜町、野辺地町、横浜町、蓬田村	むつONETレイル
青森市、五所川原町市、中泊町、外ヶ浜町、蓬田村	奥津軽トレイル

以上2つの基準によって抽出された緑地を、本評価による、「県土全体の観光振興につながる緑地」としました。

⑤基本方針3に基づく評価基準（生物多様性確保のため保全が重要な緑地の抽出基準）

多様な生物が生息できるポテンシャルをもった自然環境を形成する緑地を明らかにする観点から、以下の3つの基準から評価しました。

1) 原始的な自然環境

- ・植生データ（環境省自然環境保全基礎調査（第2～5回植生調査重ね合わせ植生））から、原始的な自然が残る自然環境として、自然植生（植生自然度が9または10）の範囲内の緑地を抽出しました。

2) 希少な自然環境

- ・環境省が選定する「重要湿地 500」及び「小規模で開発等に対して脆弱な生態系を有する地域」に位置する緑地を抽出しました。

表 重要湿地 500(青森県内)(海面を除く)

	名称	湿地タイプ
1	猿ヶ森砂丘と後背湿地	中間湿原、低層湿原
2	十三湖・岩木川(河口域)	潟湖、河川、湖沼
3	小川原湖湖沼群(尾駸沼、鷹架沼、市柳沼、田面木(タモギ)沼、高瀬川、小川原湖など)	湖沼、潟湖、河口干潟のある河口域
4	仏沼	干拓地
5	八甲田山湿原群(田代平湿原、睡蓮沼周辺、八甲田山高層湿原・雪田草原、黄瀬沼周辺、蔦沼周辺)	高層湿原、雪田草原、湖沼
6	津軽平野湖沼群(廻堰溜池、狄ガ館溜池、砂沢溜池)	ため池
7	十和田湖	湖沼
8	田代岳湿地	雪田草原
9	宇曽利山湖	湖沼
10	屏風山湿原池沼群(平滝沼・ベンセ沼湿原、コケヤチ湿原など)	湖沼、中間湿原

表 小規模で開発等に対して脆弱な生態系を有する地域(青森県内)

名称	名称
1 タブノキ自生北限地	49 東虹見山スギーブナ天然林
2 ヤブツバキ自生北限地	50 東北町の甲地アカマツ林
3 猿ヶ森オオウメガサソウ群落	51 内真部山ヒバ林
4 奥入瀬川の溪畔林	52 南八甲田山地亜高山帯のスギ群落
5 横浜町のカシワ林	53 白神岳のネズコヒバ
6 横浜町海浜植物群落	54 白神岳高山植物群落
7 横浜町向平のヨシ湿原	55 八甲田高山植物群落(ハイマツ)
8 加藤沢沼の湿原植物群落	56 八甲田山のアオモリトドマツブナ林
9 夏泊半島のアカマツヒバ林	57 八甲田山のアオモリトドマツ林
10 夏泊半島のカラスザンショウ	58 八甲田山のコメツガ林
11 夏泊半島のツクバネ	59 八甲田山の植物群落(ブナ)
12 階上岳周辺のシラカンバ林	60 尾太岳のコメツガ林
13 階上岳植物群落	61 物見崎海崖植物群落
14 釜臥山の山頂植生	62 平館のクロマツ林
15 岩木山高山植物群落	63 縫道石山の遺存植物群落
16 恐山硫気孔植物群落	64 名久井岳植物群落
17 金山沢の石灰岩植物	65 迷ヶ岱のトチサワグルミ林
18 熊沢溜池のエゾノミズタデ	66 木蓮寺のモクゲンジ
19 権現崎のブナ林	67 野辺地烏帽子岳のヒバ林
20 戸来岳のイチイ群落	68 野辺地烏帽子岳のブナ林
21 戸来岳のコメツツジ群落	69 野辺地烏帽子岳山頂植生
22 袴腰岳の風衝地植物群落	70 矢形石山の風衝地植物群落
23 五戸町のバイカウツギ	71 矢倉山スギ天然林
24 後潟山ヒバ林	72 竜興山神社のビロードトラノオ
25 高野崎の海崖植物群落	73 脇佐海崖植生
26 鮫海崖植物群落	74 屏風山のヒバ林
27 四ッ滝山のオサバグサ	75 燧岳山頂植生
28 車力のクロマツ林	76 燧岳山腹ブナ群落
29 松神のヤマアイとカラスザンショウ	77 舳作のヤブツバキ林
30 城ヶ沢のアカマツ林	78 靄山のカシワ林
31 尻屋崎海崖植物群落	79 追良瀬川林道のツガルフジの群生
32 西碓関スギ天然林	80 追良瀬川林道のイブキジャコウソウの群生
33 青鹿岳のハイマツ群落	81 白神山地のネズコ林
34 赤石川のブナ林	82 奥入瀬のオノオレカンバ
35 赤倉岳のミヤマナラ林	83 大須賀のサクラソウ群落
36 然ヶ岳のヤチダモ林	84 桑畑山のチャセンシダ
37 早瀬野のスギーヒバ天然林	85 白神山地のフキユキノシタの群生
38 増川鋸岳山腹ブナヒバ林	86 白神山地のフキユキノシタの群生
39 大戸瀬海崖植物群落	87 南八甲田山地亜高山帯のヒノキアスナロ群落
40 大倉岳のダケカンバ林	88 赤倉岳高山植物群落
41 大島自然植物群落	89 井戸岳のイワウメ
42 大畑川の新ヒバヒメコマツ	90 八甲田大岳のアオノツガザクラ
43 大畑川の新ヒバ林	91 八甲田大岳のムシトリスミレ
44 大鱈島田のコアツモリソウ	92 北八甲田井戸岳のイワブクロ
45 眺望山のカラマツ林	93 北八甲田のヒナザクラ
46 眺望山のヒノキ林	94 追良瀬川林道のツガルフジの群生
47 斗内のアカマツ林	95 追良瀬川林道のイブキジャコウソウの群生
48 島守のヤシャゼンマイ	96 白神山地のネズコ林

	名称		名称
97	奥入瀬のオノオレカンバ	114	十三湖塩性湿地
98	大須賀のサクラソウ群落	115	平館村サイ沼
99	桑畑山のチャセンシダ	116	津軽半島北岸
100	奥入瀬のオノオレカンバ	117	縫道石山・縫道石の岩角地
101	大間越関所跡海岸草原、カシワ林、クロマツ	118	小川原湖塩性湿地
102	岩崎村タブノキ・ヤブツバキ林	119	小川原湖高瀬川河口塩性湿地
103	尾太岳コメツガ林	120	高瀬川河口塩性湿地
104	屏風岩	121	尾駮沼河口塩性湿地
105	岩木山コメツガ林	122	宇曽利山湖ヤチダモ林
106	八甲田山硫気孔荒原	123	田名部泥炭地帯
107	高岩岩崖地	124	東通村海岸後背湿地
108	青森県蕪島	125	猿ヶ森砂丘草原
109	横沼塩性湿地	126	下北半島砂丘東側湖沼群・砂丘
110	然ヶ岳	127	下北半島西岸
111	八甲田山赤倉岳・石倉岳コメツガ林	128	青森県弁天島
112	屏風山湿原群	129	桑畑山石灰岩地
113	十三湖岩木川河口湿地	130	オッコ森コメツガ林

3) 里地里山の自然環境

- ・メッシュ内において、農耕地、二次草原、二次林の合計面積が 45%を占め、かつ2つ以上の要素を含む地域内の緑地を抽出しました。

以上2つの基準によって抽出された緑地を、本評価による「生物多様性確保のため保全が重要な緑地」としました。

⑥総合評価（特に保全・活用が重要な緑地の抽出）

基本方針1、2、3に基づく評価基準いずれにも該当する緑地を、本評価による「特に保全・活用が重要な緑地」としました。

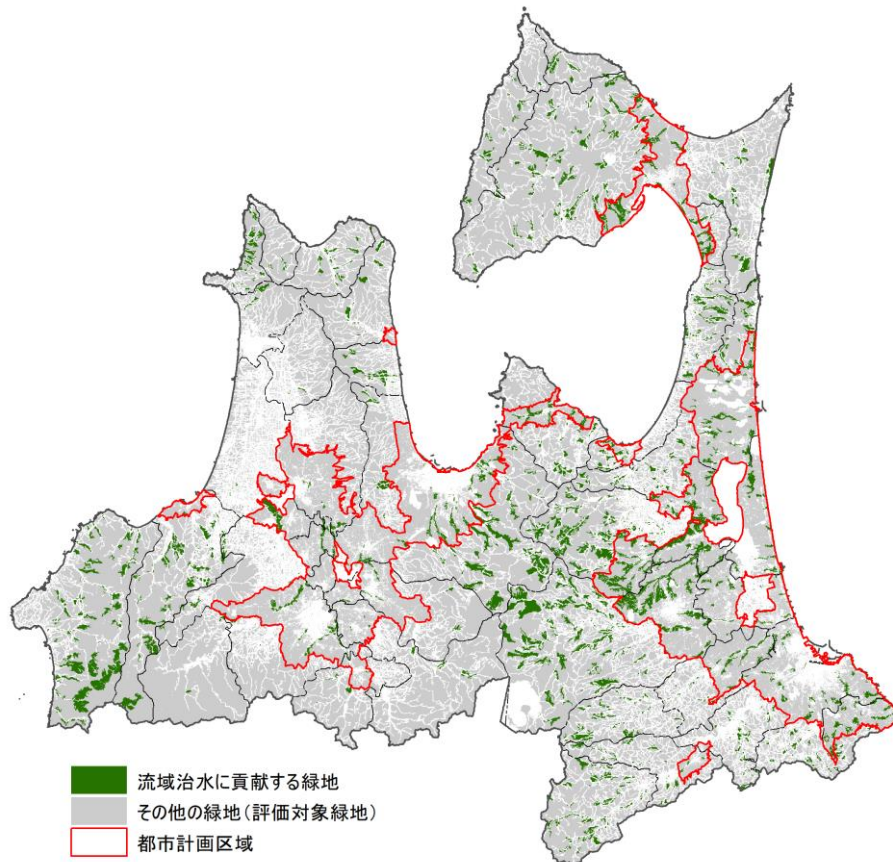
2 評価結果

評価の結果、各基準に該当する緑地は、以下の通りとなりました。

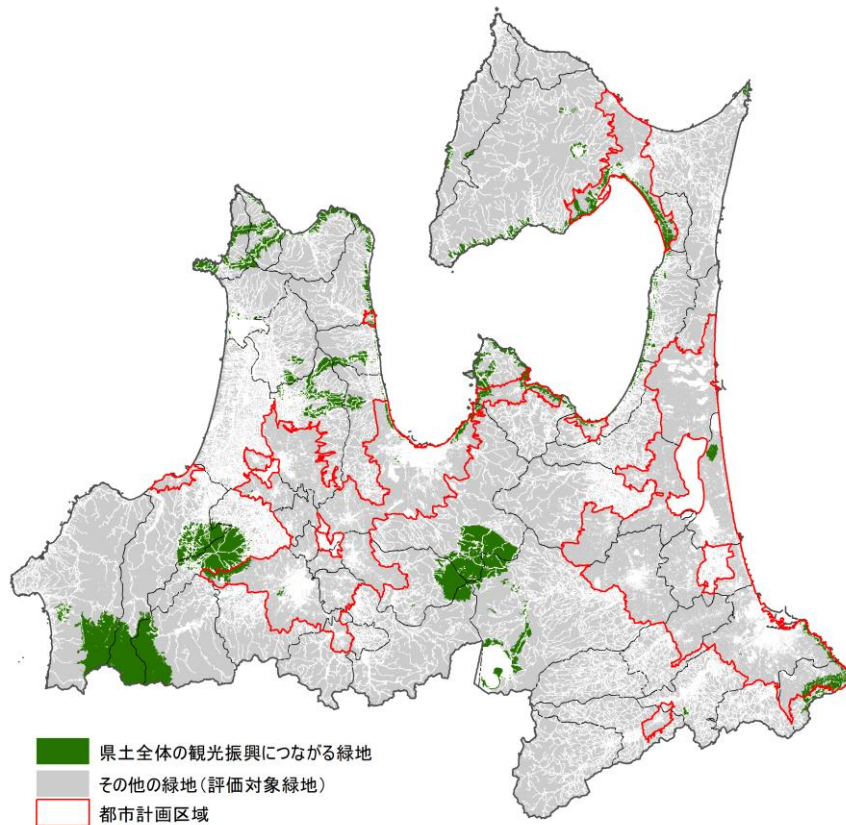
表 評価結果

	県全域	都市計画区域内
① 雨水流出抑制機能の発揮効果が高く流域治水に貢献する緑地	23,161 箇所	10,555 箇所
② 県土全体の観光振興につながる緑地	29,722 箇所	11,402 箇所
③ 生物多様性確保のため保全が重要な緑地	298,111 箇所	121,127 箇所
総合評価 特に保全・活用が重要な緑地（①～③いずれにも該当する緑地）	840 箇所	479 箇所

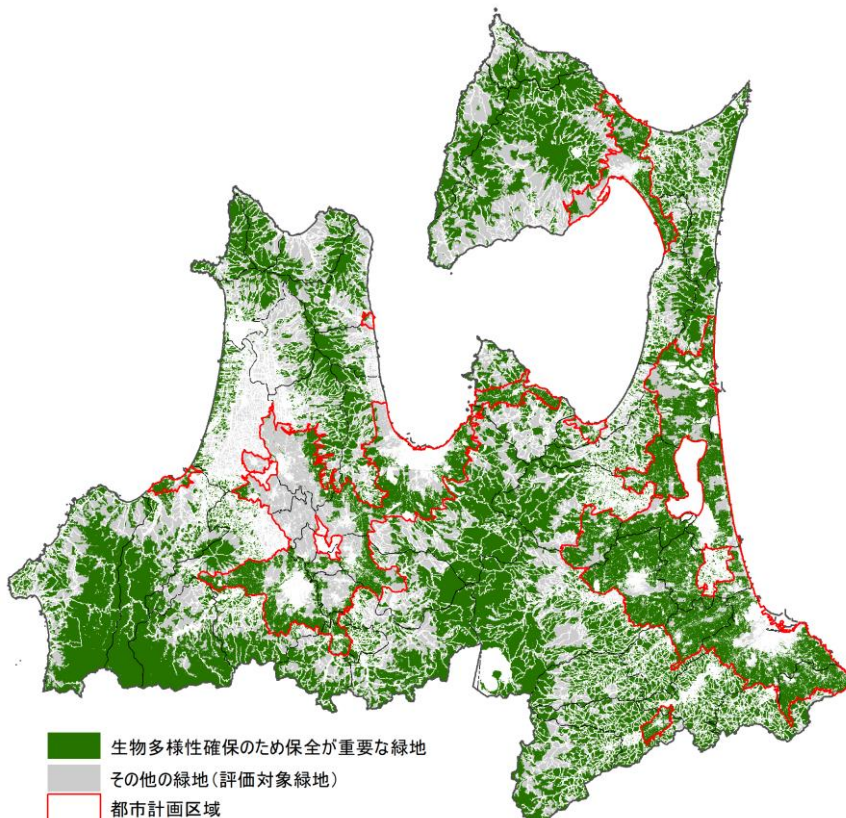
①雨水流出抑制機能の発揮効果が高く流域治水に貢献する緑地



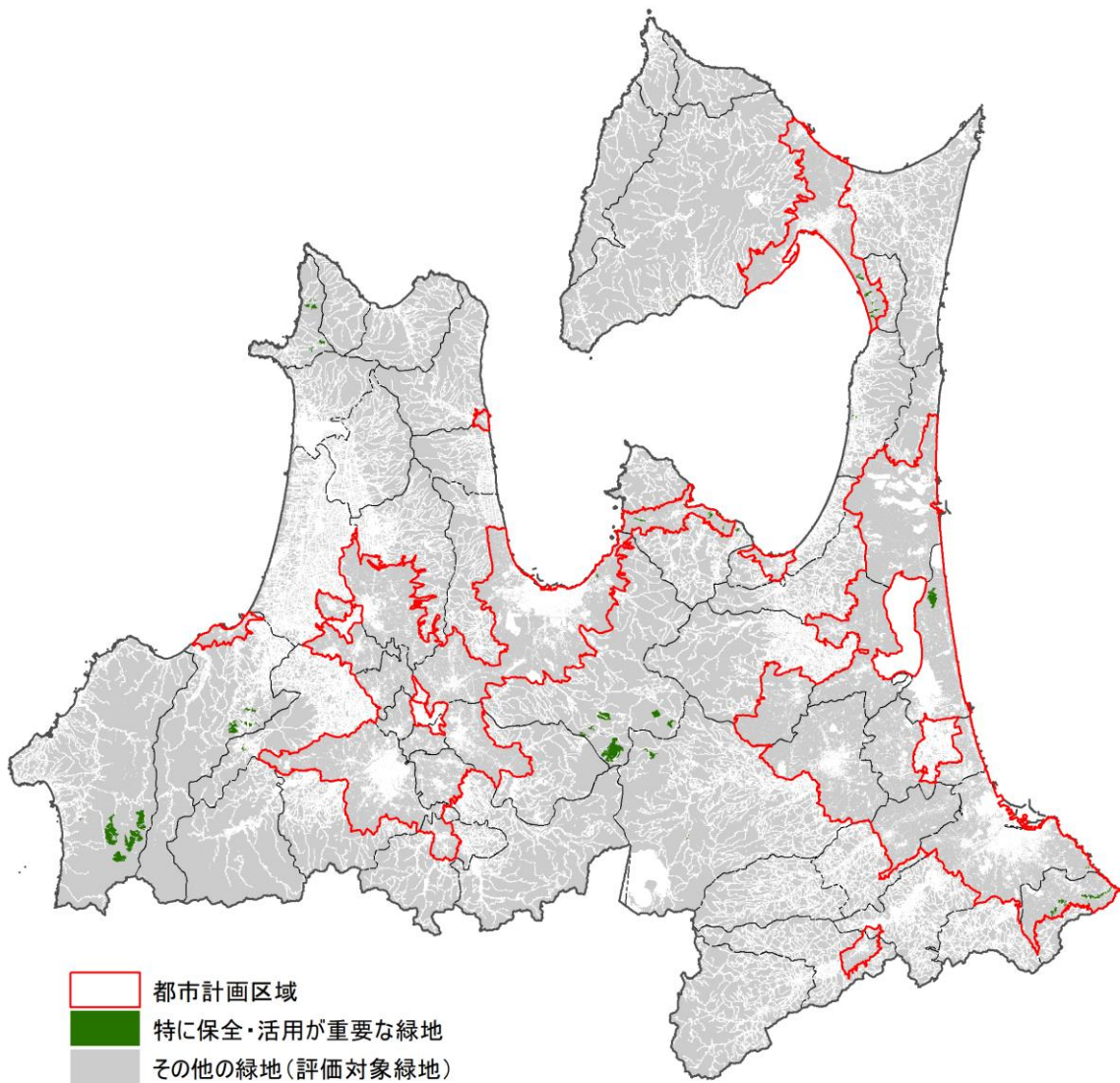
②県土全体の観光振興につながる緑地



③生物多様性確保のため保全が重要な緑地



④総合評価（特に保全・活用が重要な緑地）



青森県広域緑地計画

令和5年4月

青森県 県土整備部 都市計画課

〒030-8570 青森市長島1丁目1番1号

TEL 017-722-1111(代表)